

人権・平和・環境

あしだかわ

発行

南部生涯学習センター(沼隈支所3階)
福山市沼隈町草深 1889 番地 6
TEL 980-7713
FAX 987-2382

Webは
こちらから



E-mail: nanbu-syougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

福山市南部生涯学習センター 検索

福山市ホームページ ([URL:http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/](http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/)) から「あしだかわ」で検索!

予告!!

夏休み子ども大学 探検編

平家谷へ タイムスリップ!



それ行け探検隊

日時

7月30日(日)

10:00~14:00

集合場所 赤旗神社
(福山市沼隈町大字中山南2469)

定員 30人
(定員になり次第しめきります。)

対象 小中学生の親子

参加費 500円 昼食代込み(予定)
※当日受付でお支払ください

持参物 水筒, タオル, 帽子など暑さ対策のできるもの

内容 ・地域のボランティアガイドさんに平家谷の歴史の説明を受けながら, 神社や史跡を探検。

・平家の館(小宰相庵)で, ちまきづくり など

申込み 7月3日(月) 8:30~受付開始(先着順)

南部生涯学習センター 980-7713/7714



※内容は変更になる可能性があります。

センター人権・社会教育活動事業

南部こんなんやるんDAY!

赤坂公民館

こころと体のいきいき生活1!

野菜果物を中心とした食と健康

と き：6月23日(金) 13時30分
と ころ：赤坂公民館2階会議室
内 容：野菜果物を中心とした食と健康のお話
講 師：野菜ソムリエ
うえはら 美穂 さん
材料費：200円(食べ比べ等実費)
持参物：筆記用具
申込み・問合せ：赤坂公民館
☎951-1001

千年公民館

心も体も健康に

「健康寿命をのばそう!!」

と き：7月3日(月) 10時~11時30分
と ころ：千年公民館3階 大会議室
内 容：いきいきと元気で長生きできる秘訣と
タオルを使った日常、自宅でもできる
体操を教えてください。
講 師：崎谷 俊明 さん(からだカイゼンレーター)
対 象：どなたでもどうぞ
持参物：フェイスタオル, 飲み物
申込・問合せ：千年公民館 ☎987-3188
※動きやすい服装でお越しください。

ボーノさんのささやき



「部落差別の解消の推進に関する法律」施行について

福山市では、市民の皆さまとともに、これまで同和問題の解決をめざして様々な取組を進めてきました。

その結果、同和問題は解決に向かってはいるものの、現在もなお許しがたい差別事件が起こっています。また、インターネット上に同和地区と称して多数の地名や地域を書き込むなどの行為が発生しています。

こうした中、差別は許されないものであるとの認識のもと、「部落差別の解消の推進に関する法律」が2016年(平成28年)12月16日に公布・施行されました。

この法律は、現在もなお部落差別が存在するとしたうえで、「基本的人権を保障する憲法の理念にのっとり、部落差別は許されない。解消することが重要な課題である。」と規定しています。「部落差別」の言葉を明記した初めての法律で、国や地方公共団体に対して、相談体制を充実することや、教育・啓発を行うこと、実態調査を行うこと等を求めています。

福山市では、法律の趣旨をふまえ、同和問題解決のため引き続き取組をすすめます。

私たち一人ひとりが力を合わせて、誰もがいきいきと安心して暮らしやすい、人権文化が根付いた地域社会の実現をめざしましょう。

【ボーノさん】キャラクター紹介

芦田川にいる河鵜をモチーフにしています。以前、南部生涯学習センターが水上スポーツセンターにあったころから、コラムコーナーを担当しています。

報告 映画上映会「無念」

東日本大震災から6年・・・ 伝え続けたい「物語」があります。

2017年3月4日(土)、ぬまくま市民交流センターで「無念」の映画上映会を行いました。

この映画は2011年3月11日の東日本大震災当日、消防団として救助にあたった方の実話をもとにしたアニメーション映画です。「憐みに同情ではなく、この千年に1度の苦しみを地道に乗り越える福島の方々の姿を感じてほしい。」という思いから作成された映画で、声優に実際被災された方も多く出演され、リアルな感情が伝わってきました。



報告

新井貴浩 選手の原点

～逆境・反骨・全力の誓い～

2017年3月25日(土)、沼隈図書館で、佛圓弘修(ぶつえんひろのぶ)さん(広島都市学園大学子ども教育学部准教授)を講師にお招きし、「新井貴浩選手の原点～逆境・反骨・全力の誓い～」の講演会を行いました。

講師の佛圓先生は、新井貴浩選手の小学校3年生時の担任教師をされ、幼少期の新井選手のエピソードを、絵本「新井貴浩物語 がむしゃらに前へ」の中からさらに詳しくお話いただきました。新井貴浩投手は昔から負けず嫌いで、休憩時間に高学年相手にドッジボールをしたり、水泳大会では、水泳教室に通っている同級生に勝負を挑んだり、やるからにはとことんやる子でした。怒るときにはしっかり怒り、誉める時には10倍誉めてやる、自分らしい夢を自分らしく叶えるなど、講師の熱い気持ちも、新井選手の精神的な成長につながったように感じられました。その他にも、新井選手の熱い心の原点が分かるようなエピソードをたくさん話していただきました。



絵：絵本「新井貴浩物語
がむしゃらに前へ」より
(作：中野 慶/ 絵：吉田 路子/ 出版：南々社)

南部

なるほど！キャンパス



沼隈支所ロビーや沼隈図書館企画展示室を活用して、人権問題や南部地域のまちづくりの取組、福山および南部地域のイベントなど、パネル展示やミニトーク、体験講座を通じて、さまざまな情報を発信していきます。

【パネル展示】「世界がもし100人の村だったら」

池田香代子さんとマガジンハウス編集の「世界がもし100人の村だったら」の言葉に「難民を助ける会」の写真を掲載し、紹介します。

世界がもし100人の村だったら、学校に行ける人は何人？戦火の中で暮らしている人は…世界全体で見るとどうなっているのでしょうか？

とき 6月26日(月) から 7月10日(月)

ところ 沼隈支所 2階ロビー

問合せ 南部生涯学習センター

(電話 084-980-7713)

写真版
世界がもし100人の村だったら
子ども編



文 池田香代子「世界がもし100人の村だったら」子ども編
写真提供 NPO法人難民を助ける会 (AAR) ニュース・映像集よらほ
大分県立 くらげの館世界地図 (Shower・MAP・ジャンプフリー編集
ひらほ自由版 NAORI フォトグラフィ)



50年前、
日本がもし100人の村だったら、
子どもは35人でした。
それがいまは14人です。
このまま減ると、
2050年には7人になります。

世界からも、
子どもが消えています。
子どもは、たくさんいるのです。
でも、
社会にいないことにされている
「見えない子ども」が
増えているのです。

ワクワク学び隊がきてくれました!! 放課後子ども教室

レポート

●ワクワク学び隊とは!?

福山市が実施している放課後子ども教室をより充実したものにするために、県内の大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」を派遣しています。活動内容は、放課後子ども教室に参加している子どもを対象とした体験・交流・学習です。

●今回、派遣されたワクワク学び隊について!

福山市立大学「かっちゃんくん」という団体の中から、3年生5人が参加してくれました。この「かっちゃんくん」とは、ペットボトルの底2つを叩くと「かちん」と音がすることから名前がついているそうです。

●活動内容について!

今回は瀬戸学区放課後子ども教室に来てくれました。ペットボトルの底を切り、自分だけの楽器を作ります。出来た楽器を使って音楽に合わせて踊ります。初めは大学生に教えてもらった踊りを一生懸命踊りました。そのあとは、グループごとに自分たちだけのオリジナルの振り付けを作り、みんなに披露しました。児童たちも普段はなかなか交流することのない大学生ととても楽しそうに触れ合っていました。また、地域ボランティアのみなさんも児童と一緒に工作をしたり踊ったりしてとても楽しそうでした。

